

## 4 学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模（2008年度）

（表38）

用途別室名	室数	総面積（㎡）	収容人員 （総数）	収容人員1人当 たりの面積（㎡）	使用学部・研究科等	備考
PC実習室	13	1,693.0	7,585	0.2	全学部・全研究科	
PC実習室（文学部）	3	114.5	1,702	0.1	文学部 人文科学研究科	
語学学習室	9	370.4	7,585	0.05	全学部・全研究科	
7号館理工学部 （物理学科・機能分子化学科・生物 学科）実験・実習室	97	4,472.2	994	4.5	理工学部 自然科学研究科	
文学部実習室	2	100.4	1,702	0.1	文学部 人文科学研究科	
知能情報学部実験・実習室	48	2,028.1	120	16.9	知能情報学部	
15号館理工学部 （物理学科・機能分子化学科・生物 学科）実験・実習室	22	1,537.1	994	1.5	理工学部 自然科学研究科	
理工学部地学実験室	8	165.0	400	0.4	機能分子化学科	
11号館（自然科学研究科）実験室	3	151.0	94	1.6	自然科学研究科	
計	205	10,631.5	21,176	0.5		

[注] 1 原則として学部・研究科ごとにまとめてください。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入してください。

3 当該施設を複数の学部・研究科もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部・研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないでください。

4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入してください。

5 教養教育のための施設については「使用学部・研究科等」欄にその旨記入してください。

6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前表「3 学部・大学院研究科ごとの講義室・演習室等の面積・規模」（表37）の講義室・演習室に含めても結構です。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記入してください。

7 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載してください。